Deloitte.
デロイト トーマツ

採用案内

デロイト トーマツ
コンサルティング合同会社

MAKING AN IMPACT THAT MATTERS since 1845

Agenda

デロイト トーマツ グループの紹介 3

- Deloitte network Purpose
- デロイト トーマツ グループ経営理念
- Shared Values
- Professionalism
- 数字で見るデロイト
- デロイト トーマツ コンサルティング（DTC）について

人事制度 11

- 職位ごとの役割
- キャリア形成を支える制度

教育制度 14

- 教育制度の概要
- 新卒研修プログラム
- グローバル人材育成プログラム
- 自己学習プログラム

多様な働き方の実現 19

- Well-beingの考え方
- 福利厚生制度
- ケーススタディ

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

1

デロイト トーマツ グループの紹介

デロイトの全世界メンバーが共有する“Deloitte network Purpose”とは「私たちの存在理由」であり、「私たちが世界へ成し得る貢献」を表すものです

Deloitte network Purpose

**Deloitte makes
an impact that matters.**

私たちは、クライアントにとって、
メンバー一人ひとりにとって、社会にとって、
最も価値あることをもたらすために日々挑戦を続ける。

私たちは、創造性に溢れた洞察によって複雑な課題を解決し、
クライアントの持続的な成長を支える比類なきサービスを提供する。

私たちは、クライアントに卓越した価値を提供するために、
素晴らしいキャリア体験とオープンで協調的な文化を通じて、
才能あるプロフェッショナルたちを輝かせる。

私たちは、誠実な組織でありつづけるとともに、
私たちのコミュニティをサポートし、
マーケットにおける信頼と信用を築くことで社会に貢献する。

共通の価値観が、発展的で揺るぎないインパクトの創造へと私たちの行動を導く。

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

デロイト トーマツ グループが共通して求められる行動の基軸として、3つの経営理念を掲げています

デロイト トーマツ グループ経営理念

Fairness to society

プロフェッショナルファームとして
独立性を保持し、グローバルな視野に立って
与えられた責任と役割を誠実に果たす。
経済社会の公正を守り率先して
その発展に貢献する。

Innovation for clients

多様化するニーズに応えるため、
総合力を発揮できる組織を構築し、
創造的で先見性に富んだサービスを提供する。クライアントの期待を超える知的専門サービスを総合的に提供する。

Talent of people

プロフェッショナルとして自らを鍛え、磨き、
チームワークを守る1人ひとりが、
生きがいを手にし、豊かな生活を実現する。
各人の個性を尊重し能力を発揮できる
生きがいのある場を創りだす。

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

Deloitte network Purposeおよびデロイト トーマツ グループの経営理念実現のため、私たちが共通して持つべき価値観がShared Values(共通の価値観)です

Shared Values（共通の価値観）

Lead the way

今後のプロフェッショナルの
あるべき姿を率先して
追求すると共に、
多くの人々の機会創出や
持続可能な社会の実現に
貢献する

Serve with integrity

誠実性を堅持し、
クライアント、規制当局、
社会一般からの
信頼向上に努める

Take care of each other

一人ひとりを尊重し、
公平性の確保、
互いの成長と幸福追求に
向けて配慮し助け合う

Foster inclusion

多様性を受け容れ、
それを活かし強みとする
Inclusive な組織風土を
醸成する

Collaborate for measurable impact

目に見える高い成果を
めざし、多様な
プロフェッショナルが
相互協力の精神で
国境や専門性の垣根を
越えて連携する

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

Professionalism
プロフェッショナルの矜持を持ち、偽りのない本物の成長を続ける

プロフェッショナルとして働く喜び・やりがいが、すべての原点。

私たちは、激変する社会・経済に立ち向かうクライアントに対し、その経営課題に真摯に向き合い、期待された責任を果たすという重要な役割を担っています。
クライアントと共に苦難を乗り越え成果を掴み取ることで、深い信頼と達成感を得ます。これこそが私たちがプロフェッショナルとして働く喜びであり、やりがいです。

ありたき自分を定め、自らを律し、期待役割を超える。

プロフェッショナルのこの喜びとやりがいを得るためには、私たち一人ひとりが厳しく自己を律し、自らの成長に向けて絶えず努力を重ねていかなければなりません。

- 理想とするプロフェッショナル像を定め、絶えず「ありたき自分」を実践し続けているか。
- 一つ一つの業務遂行に、ベストを尽くしているか。クライアントや仲間からの期待に応えられているかを、常に自らに問い続けているか。
- 常に凛とした存在感を発揮し、信頼を勝ち得ているか。
- 己の承認欲求や打算的思考を排除し、何事にも・誰に対しても誠実に事に当たっているか。
- 自らのコンフォートゾーン（やれること・やりたいこと）から抜け出し、選り好みせず新たな挑戦を続け、自分自身の限界を広げ続けているか。

主体性なくして、成長実感なし。自らが動かす。

弛まない自己研鑽が、私たちの存在意義に直結しています。漫然と与えられるがまま、流れの中に身をゆだねるように業務に取り組んでいては、成長しません。
プロフェッショナルの名に恥じない新たな事柄への主体的な挑戦、努力と研鑽、そこから得られる自己成長無くして、昨日の自分を超える成長実感は生まれません。

クライアント・ステークホルダーからの「信頼」と、共に挑み絆で結ばれた「仲間」が、私たちの財産。

困難から逃げずに乗り越え、そこから得られるかけがえのない深い信頼こそが、プロフェッショナルとしての私たちの最大の財産です。
そして現場で共に困難に取り組むことで、原体験と絆で結ばれた大事な仲間が生まれます。
互いを尊敬し合う強固な仲間こそ、この仕事を選び続ける強い動機であり、私たちがここに集う理由です。

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

数字で見るデロイト トーマツ グループ　Impact Report 2024より

Business

業務収入（グループ合計）

362,705
百万円

Digitalへの投資額 ―AEB, Audit Innovation

AEB *1 **7,583**百万円

Audit Innovation *2 **6,242**百万円

*1 AEB：Assets Enabled Business。従来プロフェッショナルが人手をかけて提供していた専門的な知見やサービスを可能な限りデジタル・アセット化し、アセットを使ってクライアントに関わる課題を速やかに分析して可視化するとともに、それに基づきプロフェッショナルが様々なアドバイザリーや助言を提供することを可能にするもの *2 Audit Innovation：監査業務において、テクノロジーとプロフェッショナルの知見が有機的に結合し、付加価値のある洞察を提供すると共に社会全体でのコストの低減に貢献する取り組み。Audit Innovationに関する詳細はこちら

Environmental

オフィスの総面積のうち、再エネ電力で賄われている割合 **約60%**

GHG排出量*3

目標区分	削減目標	FY24 排出量	基準年(FY19)からの削減率
スコープ1および2の合計	FY19を基準年としてFY30までに70%削減	2,645 tCO2e	74%
スコープ3のうち出張由来	FY19を基準年としてFY30までにFTEあたり50%削減（参考値として総排出量を掲載）	0.541 tCO2e (10,672tCO2e)	46% (28%)

*3 [Scope1,2][3のうち出張由来]で分けて記載
参考：スコープ3のうち購入した製品・サービス由来のGHG排出量（FY24） 17,689tCO2e

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

数字で見るデロイトグループ　Impact Report 2024より

Social

OurPeople

グループ人員数

約21,000人

幸福なプロフェッショナル度
多様な意見があっても総じて幸せかどうか

2024年	2030年目標
71%	90%

エシカルカルチャースコア 83.5pt / 100pt
自由な環境で輝くことを可能にする自己規律

人材育成関連投資額
育成先進企業を目指した学びへの投資
152億円

Diversity, Eqity & Inclusion

男性の育休および育児関連休暇の取得率
90%

外国人メンバー
1,216人

女性従業員比率

2023年	36%
P,MDメンバー比率	10.7%
SM,Mメンバー比率	22%

LGBT＋アライネットワークメンバー
233人

Diverse Abilities（障がいを持つ）メンバー定着率 *1
91.9%

*1 Diverse Abilitiesメンバーのうち、2024年5月末時点で2年間以上在籍している者の割合

プロボノ・寄付

プロボノ・ボランティアに要した時間
27,425時間

寄付金額
271百万円

WorldClass受益者数（累計）
1,107,892人

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社（DTC）について

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社（DTC）は
国際的なビジネスプロフェッショナルのネットワークで
あるDeloitte（デロイト）のメンバーで、
日本ではデロイト トーマツ グループに属しています。

DTCはデロイトの一員として日本における
コンサルティングサービスを担い、デロイトおよび
デロイトトーマツ グループで有する監査・保証業務、
リスクアドバイザリー、コンサルティング、
ファイナンシャルアドバイザリー、税務・法務の総合力
と国際力を活かし、企業や組織のあらゆる課題に対して
戦略策定からテクノロジーを活用したオペレーションの
実行、運用まで支援するファームです。

デロイトの各国現地事務所と連携して、世界中に最適な
サービスを提供できる体制を有しています。

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

2

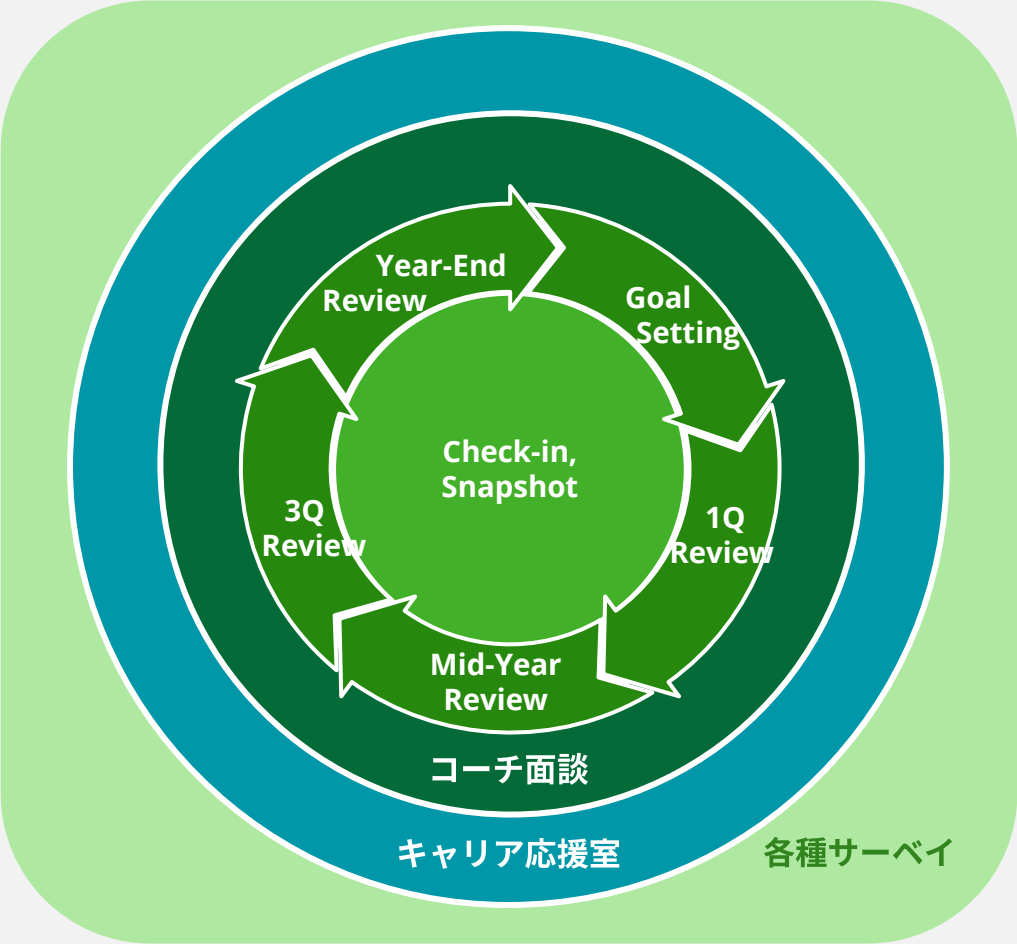
人事制度

職位ごとの役割が明確に定義され、役割に応じた能力を発揮することが求められます

職位	求められる役割	
Partner/ Managing Director	組織のリード	特定業界・特定サービスにおけるマーケットリーダーとして、クライアント経営層やデロイト トーマツ グループ内に幅広く影響を与えている
Director / Senior Manager	専門性の強化	豊富なプロジェクト実績やクライアント経営層とのリレーションを通じて、事業領域を拡大できる
Manager		クライアントとチームからの信頼を獲得し、プロジェクトをリードできる
Senior Consultant		プロジェクトにおいて一定領域のチームをリードできる
Consultant	コアスキルの強化・発揮	主たる担当者として一任されている領域があり、担当領域の作業設計・遂行ができる
Analyst		与えられた指示のもとで、効率的かつ高品質に作業を遂行できる

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

幾重もの輪によって、個人の成長・キャリア形成・キャリア目標達成をサポートしています



Check-in (2週間に1回) Snapshot (プロジェクトごと)

上位者と期待値や役割を設定のうえ、タイムリーかつ継続的なフィードバックを得ることで、パフォーマンスの向上を目指します。また、プロジェクト終了時にはSnapshot評価を受けます。

コーチ面談 (1か月に1回)

自身の成長・キャリア形成・キャリア目標の達成に向けてコーチングを受けることができます。

Goal Setting, 1Q/3Q Review, Mid-Year Review, Year-End Review (3か月に1回)

期初に評価者と設定した目標の達成度合いやプロジェクトのパフォーマンスを期末に振り返り、さらなる成長にむけて翌年度の目標を設定します。

キャリア応援室 (随時)

主に異動希望など所属を超えた調整が必要になる相談やアサイン、スキルアップなどを相談できます。

心身の健康窓口

- 産業医
- 健康推進室
- EAP（外部相談窓口）

各種サーベイ

個人のエンゲージメント状況を定期的に確認し、必要なアクションをとることで、個人のエンゲージメントおよびパフォーマンスの向上を目指します。

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

3

教育制度

体系的な教育制度により
基礎スキルから専門性の高いスキルまで幅広く身につけることが可能です

職位	Analyst	Consultant	Senior Consultant	Manager	Director / Senior Manager	Partner / Managing Director		
① 入社時研修							入社時、実務に入る前に習得すべきマインド/知識/スキルを習得	次頁で詳しく
② 昇格時研修							各ランクにて求められる役割/スキルを習得	
③ Purpose, Shared Values, Code of Conduct, Ethics							デロイト トーマツ グループ共通の価値観/行動指針を理解	
④ Consulting skills							ロジカルシンキングやプレゼンテーション等、DTCのプロフェッショナルに必要なスキルを習得	
⑤ Technology & Industry skills							SAPやSalesforce等のTechnologyスキルや、業界/業種別の専門的なスキルを習得	
⑥ Global skills							海外派遣や英会話など、グローバルに活躍するためのスキルを習得	次頁で詳しく
⑦ e-Learning							場所や時間を選ばず、オンデマンド形式で興味関心に応じたスキルを習得	次頁で詳しく

人材育成関連投資額* 152億円

*Impact Report 2024 より再掲

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

新卒研修プログラムでは、約2.5～5.5か月にわたる充実したプログラムを通じ、プロジェクトアサインに向けスキルを幅広く習得できます

①入社時研修

	入社				配属	
	Deloitte Boot Camp　2.5か月				配属先別研修 1～3か月	
	ConsultingとTechnologyの基礎を学ぶ				実践的に学ぶ	
種別	Consulting ベーシック	Technology 基礎	プロジェクト型 演習	Technology 実践	配属先別 Solution研修	プロジェクト アサイン
	インプット中心		アウトプット中心（グループワーク・トレーナー並走）		プロジェクトアサイン	
目的	DTCの プロフェッショナル に必要なマインド/ 知識/スキルを学ぶ	DTCの プロフェッショナル に最低限必要な Technologyに関す る知識・スキルを 基礎から学ぶ	これまでの トレーニングで学んだ 知識を駆使し、 疑似プロジェクト型の ワークを実践する	クライアントの課題に Technologyの要素が含まれる ことを理解する。解決に必要 な知識や方法論を適切に 峻別・提案し、実クライアン トワークに必要な思考・行動 様式を身に付ける	Solution別に実践型の 研修を通じ専門スキルを学ぶ	
コンテンツ	• Power Point操作 /Excel分析 • ビジネスライティング • 仮説検証アプローチ • How To Chart • Logical Thinking など	• AIの基礎 • Technologyの トレンド • Technologyのリスク • 情報セキュリティ など	• 疑似プロジェクト	• システム開発方法論 • システム開発実践 • 疑似プロジェクト　など	例 SAP、Salesforce、 ServiceNow、 Anaplan、クラウド　など	

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

多種多様なグローバル人材育成プログラムを戦略的に推進しています

⑥グローバルスキル研修

Stage 1
必要最小限の
コミュニケーション
を英語で行える

Stage 2
業務に必要とされる
基本的なコミュニケーション
を英語で行える

Stage 3
英語の会議において
プレゼン、進行、議論を
一定レベルで推進できる

- TOEIC IPテストの実施
- ビジネス英語学習プログラム
- ビジネス英会話プログラム
- GT50語学プログラム
  - オンライン英会話
  - グローバルリーダーシップ
  - 短期留学
- DUAP派遣プログラム
- 海外短期派遣
- 海外駐在

GT50語学プログラム
デロイト トーマツ グループ全社職員の50%をグローバル人材に育成するという目標のもと、短期留学やグローバルリーダーシップの習得、マンツーマンでのオンライン英会話等、幅広い研修を展開しています。

DUAP派遣プログラム
アジア太平洋地域のグローバルリーダー育成のため、シンガポールにあるDeloitte University Asia Pacific（DUAP）にてリーダー開発プログラムを実施しています。参加者は各国のリーダーと交流し、世界水準のリーダーとして成長し、活躍の場を広げています。

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

e-Learningや資格取補助制度など
自己学習と個人のキャリア形成を支援しています

⑦オンライン学習プログラム

パーソナライズされたe-ラーニング

Cura
社内外のソースからの40万を超える学習コンテンツを24時間受講可能。AIを用い、学習者のニーズと興味に基づいて学びをパーソナライズする

Udemy
開発、IT、デザイン、リーダーシップ、ストレスコントロールなど、幅広い分野に対応

LinkedIn ラーニング
ビジネス、テクノロジー、クリエイティブなど2万3千件のコースとラーニングパスを提供

グローバル人材を育成する語学研修

英語研修

グローバルな環境で行われる対面・オンライン会議に必要なビジネススキルと英語力を同時に習得するためのコースや実践英文ビジネスライティング、オンライン英会話レッスン
など

日本語研修

日本語力を習得するためのコース（初級・中級・上級）やビジネス日本語会話レッスン、日本語ビジネスライティング
など

スキルアップを支援する制度

資格補助制度

合計1人あたり年間30万円までを目安とし、資格の取得・維持を目的とした適正な費用として承認が得られた金額をサポート

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

4

多様な働き方の実現

妊娠・出産、育児、介護などライフステージの変化に対応する多様なサポートがあります

※勤務拠点によって適用できるサービスの種類・内容が変わる場合があります

	子育て					介護	その他
	不妊治療・妊娠・出産	1歳まで	2歳まで	3歳まで	就学まで	就学以降		
国などの法定制度	通院休暇 産前産後休業	産後パパ育休 育児休業（最長2歳まで） 子の看護等休暇 育児短時間勤務 育児のための所定外労働の制限					介護休暇 (年間5日/人) 介護休業 (要介護2以上、通算93日まで)	
DTC独自の制度	妊娠・育児休業FWP　(産前休暇前・育児休業終了後～満3歳まで) 不妊治療・妊娠・育児FWP　(末子の小学校卒業まで) 通院等特別休暇 産前講座 産後ケア教室 不妊治療休業 配偶者出産特別休暇	育児復職者セミナー 育児参加奨励休暇 シッター費用補助制度　(法人入会金・年会費・利用料補助・病児保育ベビーシッター費用補助) 健康保険組合の育児クーポン　(小学校3年まで) 育児コンシェルジュ　(法人契約) ヘルスケア関連サービス　(法人契約)					介護休業FWP (要介護1以上、通算93日まで) 介護FWP (累積6年/人、あるいは事由消滅まで) 介護補助サービス (割引) 健康保険組合の介護クーポン	ライフサポートFWP (一部制限あり) フレックスタイム制度 (管理職未満) 国内遠隔地居住制度 配偶者帯同休職制度 (4年まで) 家事代行サービス メンタルヘルスサポート

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

フレキシブル ワーキング プログラムにより、
多様な働き方の実現を支援しています

FWP（フレキシブル ワーキング プログラム）とは？

様々なライフステージに応じて、
働く日数・時間や就業条件を選択できるプログラム

どんな働き方が選択可能？

「休業」と「勤務軽減」の2つの形態

「勤務軽減」は2つのタイプが選択可能

- “働けない時間帯”と“就業条件”の調整
- “働く時間数・日数”と“就業条件”の調整

どのような場合にFWPを適用可能？

- 不妊治療（勤務軽減のみ/休業は別制度あり）
- 妊娠・育児（休業・勤務軽減）
- 介護（休業・勤務軽減）
- ライフサポート（勤務軽減のみ/一部制限あり）

スムーズに働きかたをシフトする工夫

育児・介護等からの復職時に、最大3か月間の「スタートアップ期間」を
設け最適な働き方を検討（週20時間以上勤務が条件）

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

制度を組み合わせることで、
ライフスタイルに合わせた最適な働き方を設計することが可能です

出産し育児中のAさん

Case1

制度を最大活用して、自分に合った働きかたにカスタマイズしたい

不妊治療～妊娠期 → **出産・育児開始** → **復職・育児（小学校卒業まで）**

- 不妊治療休業
- 妊娠 FWP
- 産前産後休業
- 育児休業
- スタートアップ期間
- 育児FWP（5日×5時間勤務）
- 育児FWP（5日×7時間勤務）

シッター費用補助

- 休業制度を利用して治療に専念
- 体調のゆらぎに対応しやすいよう、リモートワークも調整可能
- 初めての育児、最適なワークライフバランスを模索
- 子どもが病気の時も病児保育シッターで安心！
- 徐々に慣れていきたいので最初は勤務時間を短縮
- ペースがつかめてきた！FWP条件を見直し

育児中のBさん

Case2

パートナーが出産後に大学院進学。自分が働き方を変えて応援したい！

パートナーの妊娠期 → **育児１年目** → **育児２年目** → **育児３年目**

- 通院等特別休暇
- 配偶者出産特別休暇
- 育児休業
- 育児FWP（4日×5時間勤務）
- 育児FWP（5日×7時間勤務）

- 自分の不妊治療のため通院
- 出産・育児を一緒に準備
- 産後パパ育休：1年間休業し、パートナーのキャリア・育児・進学準備をサポート
- 月～木の夕方以降と金曜は、パートナーの通学デー。その時間帯は自分が育児に専念
- 育児参加奨励休暇：保育園イベントにパートナーと参加！
- パートナーも通学に慣れてきた。週5日勤務に戻しつつ残業なしで生活のリズムは固定

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

制度を組み合わせることで、
ライフスタイルに合わせた最適な働き方を設計することが可能です

※勤務拠点に応じて適用できるサービスの種類・内容が変わる場合あり

Case3
介護中のCさん

遠方に住む両親を介護しながら働きたい！

要介護認定～介護開始

介護休暇

介護休業 FWP

母親が要介護1認定。初の介護なので、休業して介護プランをしっかり作ることに

週末に帰省して介護することにし、仕事復帰

介護期（要介護認定が変化）

介護休業 FWP

父親が入院。休業して、母親を在宅介護

母親が要介護2に。そばで介護したい…

介護期（介護体制の変更）

介護FWP（4日×7時間勤務）

国内遠隔地居住制度

実家のそばに引っ越し、こまめに両親の様子を見られるようになった！

症状の変化を踏まえ介護FWPで勤務日・時間を調整

※試用期間中の適用は不可

Case4
通学中のDさん

仕事と学びを両立させて大学院での学びを即座に仕事にも活かしたい！

大学院前期

ライフサポートFWP（4日×7時間勤務）

前期は授業のスケジュールに余裕があるため、短日勤務を選択

大学院後期

ライフサポートFWP（4日×5時間勤務）

後期は授業とテストのスケジュールが詰まっているため、短日・時短勤務に就業内容を変更

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

Deloitte.
デロイト トーマツ

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ リスクアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイト トーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイト トーマツ グループ合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約2万人の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループWebサイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまたは拘束させることはありません。DTTLおよびDTTLの各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。
デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務・法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの45万人超の人材の活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド (“DTTL”)、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。またDTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。DTTLならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。

IS 669126 / ISO 27001

© 2025. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited